

1 平成29年度事業報告

本県の水と緑に恵まれた快適な環境を次世代に継承していくため、県民やNPO法人・団体、学校、企業、行政等との連携及び情報の共有化を図り、協働して環境保全活動の普及啓発に努めた。特に、県民一人ひとりに、環境負荷の低減につながる実践的な行動を起こしていただくことを目指して各般の事業を展開した。

具体的には、環境とやま県民会議やみんなできれいにせんまいけ大作戦などの「県民運動等の推進」やNPO法人、企業、団体等が連携する「環境ネットワーク形成事業」等を実施する『協働推進事業』、

とやま環境チャレンジ10事業や自然解説事業など学校や地域社会等において環境に対する理解を深めるための『環境教育推進事業』、

とやま環境フェアなどの啓発イベント等実施事業、ホームページやエコノワとやま等により情報発信をする『普及・啓発事業』、

地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）の活動支援、国が展開している国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」の普及啓発などを行う『地球温暖化防止活動推進センター事業』など、幅広い事業を展開した。

また、環境経営マネジメントシステムを推進するため、『エコアクション21地域事務局事業』として、制度の普及啓発、認証・登録の促進を図った。

1. 協働推進事業

県民やNPO法人・団体、企業、行政等が幅広く連携し、環境保全活動を協働して展開する基盤として、環境ネットワークの形成とその拡大に努めた。

(1) 県民運動等の推進

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民・企業・行政が一体となった県民総ぐるみの運動を展開した。

ア 環境とやま県民会議総会の開催

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民、事業者、報道機関、行政等の協力のもと、県民総ぐるみでエコライフスタイルを積極的に推進するため、環境とやま県民会議総会を開催した。

- ・ 開催日 平成29年6月18日（日）（環境月間期間中）
- ・ 開催場所 グランドプラザ
- ・ 出席者 構成団体ほか 約200名
- ・ 内容 活動方針の報告、環境部門功労者・環境月間ポスターの表彰等

イ 富山県県土美化推進県民会議総会の開催

県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を展開し、うるおいとやすらぎのある住みよい郷土をつくるため、富山県県土美化推進県民会議総会を開催した。

- ・ 開催日 平成29年4月25日（火）
- ・ 開催場所 富山県民会館304号 特別会議室
- ・ 出席者 構成団体 約100名
- ・ 内容 活動報告、活動方針の決定、県土美化推進功労者の表彰等

ウ 富山県ごみゼロ推進県民大会の開催

ごみゼロ・リサイクル推進の普及・発展を図るため、富山県ごみゼロ推進県民大会を開催した。

- ・ 開催日 平成 29 年 10 月 21 日 (土) (3 R 推進月間期間中)
- ・ 開催場所 「とやま環境フェア 2017」会場
- ・ 参加者 一般県民等 約 150 名
- ・ 内容 功労者表彰、ごみゼロ推進運動の実施状況報告、食品ロス削減アイデア表彰、エコ・ストア普及・拡大アプリの紹介等

㊦ エ かがやく水と緑をつなぐ清掃美化活動

5 月 28 日(日)に魚津市で開催された第 68 回全国植樹祭に先立ち、会場周辺や県内の海岸で地域住民や団体による清掃活動を行い、県民の美化意識の高揚を図った。

① 会場周辺

- ・ 開催日 平成 29 年 5 月 6 日(土)
- ・ 開催場所 魚津市桃山運動公園
- ・ 参加者 約 170 人

② 海岸

- ・ 実施日 平成 29 年 4 月 21 日(金)～5 月 21 日(日)
- ・ 実施場所 沿岸 9 市町の 18 海岸
- ・ 参加者 約 3,300 人

オ 「みんなできれいにせんまいけ大作戦」の展開

富山県の貴重な財産である美しい海岸を保全するため、県民、事業者、行政が連携して海岸美化活動を実施した。

- ・ 実施期間 平成 29 年 6 月 1 日 ～ 9 月 30 日
- ・ 参加者 県民、事業者、行政等 31,095 名
- ・ 内容 沿岸市町及び上流エリアの市町村・関係団体等と連携して海岸の清掃美化活動を実施

<15 市町村の活動概要>

市町村名	実施月日	活動場所	参加人数	ごみ回収量
朝日町	7 月 9 日(日)	町内の海岸、道路、公園等、朝日町全域	4,150 人	可燃ごみ 2,300kg 不燃ごみ 1,020kg
入善町	7 月 2 日(日)	町内全域	9,553 人	可燃不燃ごみ 10.0 t
黒部市	7 月 2 日(日)	荒俣海岸	300 人	可燃ごみ 収集車 2 台 不燃ごみ 収集車 1 台
魚津市	7 月 30 日(日)	鴨川流域	350 人	可燃ごみ 45L:500 袋 不燃ごみ 45L:60 袋
滑川市	7 月 23 日(日)	高塚海岸～荒俣～笠木～吉浦～三ヶ海岸	300 人	可燃ごみ 485kg(45L:97 袋) 不燃ごみ 55kg(45L:11 袋)
上市町	6 月 18 日(日)	町内全域	380 人	報告なし
立山町	7 月 9 日(日)	利田地区常願寺川公園周辺	100 人	可燃ごみ 90L:6 袋 不燃ごみ 70L:1 袋 ビン 45L:1 袋 缶 90L2 袋
舟橋村	8 月 6 日(日)	村内全域	500 人	可燃ごみ 3,500kg
富山市	7 月 2 日(日)	富山市海岸一帯(打出から水橋朝日町海岸まで)	4,500 人	可燃不燃ごみ 15.51 t
射水市	7 月 2 日(日)	六渡寺・海老江・足洗の海岸	1,691 人	可燃ごみ 7,330kg 不燃ごみ 470kg
高岡市	9 月 24 日(日)	新高岡駅周辺	250 人	可燃不燃ごみ 250 袋

氷見市	7月2日(日)	市内全域の海岸、河川、道路、公園及び公共施設周辺	8,000人	可燃ごみ 7,420kg 不燃ごみ 1,880kg
砺波市	6月4日(日)	庄川観光祭会場周辺	170人	可燃不燃ごみ 180kg
南砺市	5月30日(火) ～6月30日(金)	市内全域	780人	
小矢部市	9月24日(日)	小矢部川大堰・津沢大橋	71人	可燃ごみ 120kg 不燃ごみ 250kg
合計			31,095人	可燃ごみ 21,155kg + 506袋 + 収集車 2台 不燃ごみ 3,675kg + 64袋 + 収集車 1台 可燃不燃複合 25,690kg + 250袋

カ 県民・事業者・関係団体等による清掃活動の情報収集及び発信

上流・下流の幅広い地域において実施される清掃活動の情報収集及びホームページでの発信を行うことにより、各実施主体の活動の一層の活発化を後押しするとともに、県民等への普及を図った。

(2) 環境ネットワーク形成事業

「エコノワとやま」を活用するとともに、県民、NPO法人、企業、行政等と連携した環境保全活動主体のネットワーク化や事業の協働化に取り組んだ。

ア 企業等環境保全活動支援事業の推進

企業とNPO法人等の連携・協力を推進するため交流会を開催するとともに、環境保全意識の高揚、知識の普及啓発及び将来の指導者育成を図るため、学校、団体等の要請に応じ、環境保全活動の専門家や推進員などを講師として派遣した。

① 企業とNPO法人等の交流会の開催

- ・ 開催日 平成30年2月13日(火)
- ・ 見学場所 「富山市セーフ&環境スマートモデル地区」
- ・ 事例発表 「セブンイレブンの環境への取り組み」
「大和ハウスのスマートタウン 富山市の事例」
- ・ 意見交換 「連携・協働へ、はじめの一步」
- ・ 参加者 企業等の環境部門の実務責任者等 45名
- ・ 内容 見学、事例発表、情報交換会の開催

② 出前講座の実施

- ・ 実施回数：14回
- ・ 受講者数：612名

イ 市町村との環境パートナーシップ事業の推進

市町村とのパートナーシップを形成し、環境保全活動における連携・協力を推進するため、各市のエコライフ・イベントを支援した。

- ・ 実施時期 4月～3月
- ・ 実施場所 県内各市のエコライフ・イベント等
- ・ 参加者数 約36,500名
- ・ 内容 エコライフ・イベント等への出展、協力又は支援

ウ 豊かな地下水保全事業

本県の豊かで清らかな地下水を県民共有の貴重な財産として、将来にわたり守り育てていくため、消雪設備の節水や名水・湧水の保全など地域に根差した地下水保全活動を担う「地下水の守り人」の活動を支援するため、技術講習会・意見交換会を開催した。

- ・ 開催日 平成 29 年 10 月 5 日（木）
- ・ 開催場所 YKK株式会社 黒部事業所 YKK50ビル 大会議室
- ・ 開催内容 企業の地下水保全対策、エネルギー利用等の取組み紹介、消雪設備に関する実習、意見交換など
- ・ 参加者数 25 名

⑧ エ とやま水環境保全促進事業

5 月 28 日(日)に魚津市で開催された第 68 回全国植樹祭を契機に、地域に根差した河川等の水環境の保全を推進するため、県民に本県の水環境の素晴らしさを体感してもらおう「川のすこやかさ調査」(河川の自然な姿、水のきれいさ、生き物の豊かさ等を感じて判定する調査)を、県内各地で実施した。

- ・ 実施場所 約100箇所
- ・ 参加者数 延べ 650 人

オ 環境保全活動に関する相談事業

環境保全相談室を設置し、環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、ごみ減量化やリサイクル等に関する相談に応じるとともに、情報提供、活動支援及びこどもエコクラブの育成等を行った。

- ① 相談件数 343 件
 - ・ 内 容 財団の事業に関すること等
- ② 貸出件数 57 件
 - ・ 内 容 ビデオ・DVD等

カ 環境保全活動活性化事業（収益事業）

環境保全活動を活性化し、企業等の取組みを支援するため、「平成 29 年版環境関係法規の手引」を作成し、有償頒布した。

- ・ 頒布開始 平成 29 年 6 月
- ・ 頒布先 県内企業、団体等
- ・ 頒布部数 68 冊

キ 行事等への後援・協賛事業

県、市町村、地域活動団体等が主催する行事等への後援・協賛を実施した。
参考資料 1 のとおり

ク 環境保全活動機材等の提供・貸出し

各市が実施するイベントや推進員の活動に対し、資機材の提供、貸出しを実施した。

2. 環境教育推進事業

環境保全活動の継続と拡大を図るため、学校や地域社会で環境保全に対する理解を深め、取組意欲を高める環境教育を推進、支援する。

(1) とやま環境チャレンジ10事業

小学4年生を対象に、エコライフの理解・実践・定着を図ることを目的として、小学校に推進員を講師として派遣し授業を行う、「とやま環境チャレンジ10」を実施した。

- ・ 開催時期 5月～12月
- ・ 実施校数 県内全市町村 小学校 66校
- ・ 参加者数 2,842名
- ・ 内 容 推進員による授業（2回）、児童・家族による地球温暖化防止のための取組みの実践（10項目、4週間）

(2) はじめてのエコライフ教室事業

幼児とその保護者に対しエコライフの理解・実践・定着を図ることを目的として、幼稚園・保育所等に地球温暖化防止活動推進員等を講師として派遣し授業を行う、「はじめてのエコライフ教室」を実施した。

- ・ 開催時期 6月～11月
- ・ 実施園数 10園
- ・ 参加者数 470名（幼児 403名、保護者 67名）
- ・ 内 容 省エネやごみ分別等のエコライフの説明、児童・家族によるエコライフの取組みの実践（3項目、1週間）

(3) とやまエコキッズ探検隊

小学生とその保護者を対象に、環境保全活動を行う企業等で環境学習体験する「エコキッズ探検隊」を開催した。

- ・ 開催時期 8月
- ・ 開催場所 4企業
- ・ 参加者数 54名（小学生 27名、保護者 27名）

(4) こどもエコクラブの支援

こどもエコクラブの富山県事務局として、こどもエコクラブの育成及び活動支援を行った。

(5) エコドライブ推進事業

エコドライブを「知っている」から「実践している」へ行動の転換及び定着化を図るため、気軽にエコドライブを体感できるシミュレータを用いたエコドライブ体験会を開催し、エコドライブの一層の定着・拡大を推進した。

- ・ 開催日 平成29年10月21日、22日
- ・ 開催場所 テクノホール(とやま環境フェア 2017会場内)

(6) 自然解説事業

自然保護意識の高揚を図るため、ねいの里、頼成の森、称名、立山地区（室堂、弥陀ヶ原）の県内4地区に自然解説員(ナチュラリスト)を配置し、自然解説を実施した。また、活動業務打合せ会及び活動業務報告会を開催するとともに、ナチュラリストの資質向上及び支援を目的とした研修会を開催した。

<自然解説>

- ・ 配置期間 平成29年4月29日～11月5日
- ・ 配置人数 527名

配置場所及び人数一覧表

区 分	ねいの里	頼成の森	称名 地区	立山地区		計
				室堂平	弥陀ヶ原	
配置人数	67名	63名	95名	186名 (553名)	116名 (339名)	527名 (1,117名)

注) 表中の()は、配置延べ人数。

<活動業務打合せ会及び業務報告会>

① 活動業務打合せ会

- ・ 開催日 平成29年4月16日(日)
- ・ 開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・ 参加者 148名

② 活動業務報告会

- ・ 開催日 平成29年12月18日(月)
- ・ 開催場所 富山県農協会館801号室
- ・ 参加者 76名

<研修会>

- ・ 開催回数 3回
- ・ 参加者数 延べ262名
- ・ 内 容 講演会、現地研修

3. 普及・啓発事業

ホームページやメールマガジン、エコノワとやま、機関紙「きょうせい」等により、環境保全・地球温暖化防止活動の情報を発信、先駆的な取組みを実施している団体・企業等を紹介するとともに、新聞・テレビ・ラジオ等を通じて環境保全に関する普及啓発を行った。

また、講演会やイベント等を実施し、環境保全意識の高揚とエコライフの実践拡大を図った。

(1) 啓発イベント等実施事業

① ア 富山物質循環フレームワーク・プロモーション事業

G7富山環境大臣会合で採択された富山物質循環フレームワーク(以下「フレームワーク」)について、県民にフレームワークへの理解を深めてもらうため、食品ロス・食品廃棄物の削減に関する取組みの普及啓発を行った。

- ① 富山物質循環フレームワーク啓発イベント
 - ・ 開催時期 平成 29 年 6 月 18 日（日）（エコライフ・アクト大会）
 - ・ 内 容 東京日本橋「たいめいけん」茂出木シェフのトークショー等
- ② 富山物質循環フレームワーク体験ブース
 - ・ 開催時期 平成 29 年 10 月 21 日（土）、22 日（日）（とやま環境フェア）
 - ・ 内 容 サルベージ・パーティ及び試食会、サルベージ・レシピの調理体験

⑨ イ エコライフ・アクト大会の開催

「環境月間」の 6 月に、エコライフの実践に繋がるイベントとして開催した。

- ・ 開催日 平成 29 年 6 月 18 日（日）
- ・ 開催場所 富山市内 グランドプラザ
- ・ 参加者 一般県民等 約 200 名
- ・ 内 容 環境月間ポスター表彰・ポスター展示、保育園児によるこどもエコ活動事例発表、東京日本橋「たいめいけん」茂出木シェフのトークショー等

ウ 「とやま環境フェア 2017」の開催（富山県、富山市、環境とやま県民会議と共催）

県民に循環型・低炭素社会づくりに向けた取組み事例を紹介するとともに、食品ロス削減の取組み等エコライフについて楽しみながら見聞・体験するイベントを開催し、家庭等における実践拡大を図った。

- ・ 開催日 平成 29 年 10 月 21 日（土）、22 日（日）
- ・ 開催場所 テクノホール（富山産業展示館）
- ・ 来場者数 一般県民等 約 9,300 名
- ・ 内 容 ブース展示及びステージイベント等

<ブース展示>

地球温暖化対策、環境保全に対する取組み、エコライフ、3R への取組み等の紹介のほか、サルベージ・パーティ及び試食会、エコ・クッキングの展示・試食及びレシピ集の紹介、「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」（使用済み小型家電の回収）、親子で体験コーナー、地球温暖化防止活動推進員ブース、エコゆうえんち、次世代自動車展示等、60 企業・団体が出展

<ステージイベント>

富山県ごみゼロ推進県民大会【再掲】、松橋周太呂（家事えもん）氏によるトークショー、高校生によるモンキードッグの活用等活動紹介、小学生による川のすこやかさ調査感想発表、講演「星が作り出す宇宙の美術館：富山の星空」、わくわく抽選会、地元団体によるパフォーマンス 等

<会議室イベント>

プラネタリウム工作教室

エ 環境関連イベントへの出展・啓発

NPO 法人や団体等が実施する環境関連イベントにおいて、地球温暖化防止の普及啓発活動を展開した。

KNB 大バザール

- ・ 開催日 平成 29 年 7 月 2 日（日）
- ・ 開催場所 KNB 本社前特設会場等

(2) 環境保全・温暖化防止活動情報発信事業

ア ホームページによる情報提供

ホームページにより、財団事業の紹介、イベント案内、環境NPO法人リンク集など環境関連情報を発信した。

イ メールマガジン「とやまエコ通信」の配信

県民、NPO法人、企業、市町村等を対象に、財団の実施事業、環境関連イベント、エコアクション 21 関連情報を月 1 回配信した。

- ・ 配信回数 12 回
- ・ 配信数 417 件
- ・ 配信先 県民やNPO法人、企業、市町村等
- ・ 配信内容 当財団の実施事業、環境関連イベント、NPO法人・企業の活動紹介等

ウ 「エコノワとやま」による情報発信

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を運営した。

- ・ 掲載団体数 154 団体

エ (公財) とやま環境財団機関紙の発行

財団の事業内容、県内の環境活動団体の紹介、環境に関する情報提供を行うため、機関紙「きょうせい」を発行した。

- ・ 発行回数 年 2 回 (8 月、1 月)
- ・ 発行部数 各 2,500 部
- ・ 配布先 県、市町村、出損企業、賛助会員、関係団体、病院等

⑧ オ エコ・ストア連携スマホ活用事業

とやまエコ・ストア制度登録事業者 (以下「エコ・ストア」) と県民が協働で行う環境配慮行動を支援するため、スマートフォンアプリ「とやまエコ・ストアアクション」の普及促進を図るとともに、環境相談等に対応した。

4. 地球温暖化防止活動推進センター事業

富山県地球温暖化防止活動推進センターとして、地球温暖化防止活動アドバイザーを配置し、地球温暖化対策や省エネに関する相談窓口の設置及び温暖化防止の普及啓発、地球温暖化防止活動推進員の活動支援を行った。

また、国の COOL CHOICE 賛同者の拡大に向けた普及啓発を行った。

(1) 富山県地球温暖化防止活動連絡調整会議の開催

地域の関係主体との効果的な連携や連絡調整等を通じて、地球温暖化防止活動推進センターの運営や地球温暖化対策に関する各種事業を推進するため、富山県地球温暖化防止活動連絡調整会議を開催した。

- ・ 開催回数 1 回

(2) 地球温暖化防止活動アドバイザーの設置事業

地球温暖化防止に向けて、県民からの相談に対応するとともに、県民に対する普及啓発や指導助言、調査業務を行った。

(3) 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業

県から委嘱された地球温暖化防止活動推進員に対して、研修会を開催するとともに、情報提供や資材・資料の提供等を通じて、活動を支援した。

<推進員研修>

- ・ 開催回数 4回
- ・ 参加者数 延べ100名
- ・ 内 容 講演、現地研修、活動事例発表、意見交換等

(4) 地球温暖化防止活動促進事業（(一社)地球温暖化防止全国ネット補助事業）

富山県から指定を受けている「富山県地球温暖化防止活動推進センター」としての基盤強化を図るため、地球温暖化防止に関する情報の集積や地球温暖化防止に資する人材育成等の事業を行った。

⑧ (5) 地域活動推進事業

地域での地球温暖化防止対策を推進するため、地球温暖化防止活動推進員を養成する講座を実施した。

<推進員養成講座>

- ・ 開催回数 6回
- ・ 参加者数 延べ171名
- ・ 修了者数 37名
- ・ 内 容 温暖化に関する講義、イベントでのボランティア協力、現地研修等

(6) うちエコ診断事業

要望に応じて、富山県うちエコ診断実施機関（とやま環境財団）に登録しているうちエコ診断士を派遣し、各家庭等での有効な省エネ対策等を提案する、うちエコ診断事業を実施した。

- ・ 実施機関認定期間 平成29年4月1日～平成32年3月31日
- ・ 登録しているうちエコ診断士数 11名

(7) 環境保全活動に関する相談事業（再掲）

環境保全相談室を設置し、環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、地球温暖化対策等に関する相談に応じた。

⑧ (8) 「COOL CHOICE」普及促進事業

国が展開している国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」の賛同者の増加を図るため、とやま環境フェアや各市のエコライフ・イベント等で普及啓発を行った。

5. エコアクション 21 地域事務局事業

(1) エコアクション 21 制度の普及啓発

企業・団体等への働きかけを行うとともに、ホームページ、メールマガジン等への掲載により、エコアクション 21 制度の普及啓発を図った。

(2) エコアクション 21 認証・登録事業（収益事業）

事業者からの審査申込の受付、審査人の紹介・斡旋、審査報告書の受付、認証・登録の可否を審査する判定委員会の開催、認証・登録等に関する中央事務局への報告等を行った。

- ・ 認定・登録事業者数 123 社

(3) エコアクション 21 普及プログラムの推進

富山県と共催でエコアクション 21 自治体イニシアティブ・プログラムを実施し、認証取得を推進した。

- ・ 実施期間 平成 29 年 9 月～30 年 2 月
- ・ 開催回数 7 回（事前セミナー 1 回、講習会 6 回）
- ・ 参加者 エコアクション 21 認証取得取組み事業者 10 社
- ・ 内 容 ガイドラインの説明、認証取得に向けての指導講習

⑨ (4) エコアクション 21 ガイドライン改訂認証・登録事業者向け説明会の開催

平成 29 年 4 月に改訂されたエコアクション 21 ガイドラインについての認証・登録事業者向けの説明会を開催した。

- ・ 開催日 平成 30 年 2 月 22 日（木）
- ・ 開催場所 富山県総合福祉会館
- ・ 参加者 エコアクション 21 認証・登録事業者 44 社
- ・ 内 容 ガイドライン改訂のポイント、ガイドライン改訂に伴う移行措置

(5) 中小企業の省エネ活動等支援及び環境経営に関する相談事業

節電・省エネ対策やエコアクション 21 等の環境マネジメントに関心のある中小企業を支援するため、エコアクション 21 審査人を環境経営相談員として配置し、各種相談にあたった。

6. 運営体制強化事業

当財団の事業、特に地球温暖化防止活動推進センター事業について現状及び課題を整理し、「意識啓発」から「協働・実践」へと効果的・効率的な事業展開を図るため、次の事業を行った。

- ・ 財団の事業を効率的に実施するため、コアとなる職員の養成
- ・ NPO 法人や企業による環境保全活動の活性化、定着化を図り、財団と協働した事業展開を図るための方策の検討

(参考資料1)

1 後援・協賛・共催事業 (14 件)

区分	名称	開催年月日	場所	主催
1	アースデイとやま 2017	H29. 5. 21	富山市ファミリーパーク	アースデイとやま 2017 実行委員会
2	平成 29 年度環境月間ポスターコンクールの協賛について	H29. 6. 22～ H29. 8. 20	イオン高岡、 アピタ魚津、 大和富山店、 ねいの里	富山県生活環境文化 部環境政策課
3	第 13 回砺波市民ごみゼロ運動	①H29. 4. 2 ②H29. 5. 28	①東山見・青島・ 雄神を除く地域 ②東山見・青島・ 雄神地区	砺波市環境美化対策 委員会・砺波市
4	アクアソーシャルフェス!!2017	①H29. 6. 3 ②H29. 7. 1 ③H29. 8. 27	①富山市内神通 川左岸 ②魚津経田海岸 ③氷見島尾海岸	北日本新聞社
5	平成 29 年度「美女平」初夏の自然観察会	H29. 5. 21	中新川郡立山町 芦嶽寺ブナ坂 「美女平地内」	富山県ナチュラリスト協 会
6	漂着物アート展 2017	H29. 6. 8～ H29. 7. 2	氷見市海浜植 物園 1 F 特 設ギャラリー	公益財団法人環日本海 環境協力センター
7	第 62 回富山県環境保健衛生大会	H29. 10. 28	南砺市井波総 合文化センタ ー ホール	富山県環境保健衛生連 合会
8	第 25 回富山県ナチュラリスト大会 朝日町北又大会	H29. 10. 15	開会式：小川温泉 元湯 観察会：北又谷及 び北又小屋周辺	・富山県ナチュラリスト 団体連絡会 ・第 25 回富山県ナチュ ラリスト大会長
9	けんせいきょう祭り 2017	H29. 10. 14 H29. 10. 15	富山産業展示館 (テクノホール)	富山県生活協同組合
10	平成 29 年度 秋の自然観察会	H29. 10. 1	医王山	富山県ナチュラリスト協 会

11	第12回射水市環境とくらしフェア開催に対する共催	H29.9.24	射水市ミライクル館	射水市環境とくらしフェア実行委員会
12	ものづくりフェアの共催 (とやま環境フェア2017と併催)	H29.10.21 H29.10.22	富山産業展示館 (テクノホール)	富山県職業能力開発協会
13	平成29年度たてやま環境フェア	H29.11.11	立山町役場前及び町民会館前	立山町
14	平成29年度冬の自然観察会	H30.2.4	立山山麓 栗巣野平周辺	富山県ナチュラルリスト協会

(参考資料2)

1 会議の開催状況

(1) 理事会

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H29. 4. 25	第 24 回 理事会	(書面)	理事 10 名 監事 2 名	・評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 理事の選任について 評議員の選任について
H29. 5. 26	第 25 回 理事会	(書面)	理事 12 名 監事 2 名	・評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 理事の選任について
H29. 5. 29	第 26 回 理事会	県民会館 702 号室	理事 11 名 監事 2 名	・平成 28 年度事業報告及び収支決算について ・役員の改選について ・定時評議員会の招集について
H29. 6. 27	第 27 回 理事会	(書面)	理事 13 名 監事 2 名	・代表理事及び業務執行理事の選任について
H29. 7. 7	第 28 回 理事会	(書面)	理事 13 名 監事 1 名	・評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 評議員の選任について
H29. 12. 20	第 29 回 理事会	(書面)	理事 13 名 監事 2 名	・常勤理事に対する報酬等の額を変更する件 について
H30. 3. 27	第 30 回 理事会	県民会館 702 号室	理事 11 名 監事 1 名	・平成 29 年度事業報告(見込み)について ・平成 29 年度収支予算の補正について ・平成 30 年度事業計画及び収支予算について ・平成 30 年度資金運用計画について ・評議員会の開催の議決について

(2) 評議員会

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H29. 4. 28	第 15 回 評議員会	(書面)	評議員 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 池田 進→上野和博 宮口克志→清田秀夫 山本 修→磯部 賢 ・ 評議員の選任について 山崎康至→滝 陽介
H29. 5. 26	第 16 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 佐藤 登→宮崎友之
H29. 6. 27	第 17 回 評議員会	富山県 民会館 509 号室	評議員 7 名 監事 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年度事業報告及び収支決算につい て ・ 役員の改選について ・ 監事の選任について
H29. 7. 12	第 18 回 評議員会	(書面)	評議員 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員の選任について 海野 進→島崎慎一
H30. 3. 30	第 19 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 磯部 賢→須河弘美 ・ 監事の選任について 大坪昭一→酒井武史

(3) 環境とやま県民会議及び県土美化推進県民会議

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H29. 4. 25	県土美化推進県民会議 総会	富山県民会館 304 号室	約 100 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県土美化推進功労者の表彰 ・ 平成 28 年度県土美化推進運動の実施報告 ・ 平成 29 年度県土美化推進運動実施要領(案)の承認
H29. 5. 18	環境とやま 県民会議 第 1 回幹事会	(書面)	20 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年度報告 ・ 平成 29 年度事業計画(案) ・ 平成 29 年度環境とやま県民会議総会等の開催(案)
H29. 6. 18	環境とやま 県民会議 総会	グランドプラザ	約 200 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県環境部門功労表彰 ・ 環境月間ポスターコンクール入賞者表彰 ・ 環境とやま県民会議・活動方針報告
H29. 9. 5	環境とやま 県民会議 第 2 回幹事会	サンシップ とやま 701 号室	12 名 (表決委任 8 名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度富山県ごみゼロ推進県民大会の実施要領 ・ 平成 29 年度環境とやま県民会議会長表彰(ごみゼロ・リサイクル、地球温暖化防止、エコ・ストア)受賞者の選考 ・ 平成 29 年度環境とやま県民会議総会及びエコライフ・アクト大会の開催報告 ・ 「とやま環境フェア 2017」の開催
H29. 10. 21	富山県ごみ ゼロ推進県 民大会	富山産業展 示館(テクノ ホール)	約 150 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県環境部門功労表彰 ・ 環境とやま県民会議会長表彰 ・ 食品ロス削減のアイデア表彰 ・ とやまエコ・ストア連絡協議会会長表彰 ・ エコ・ストア普及・拡大アプリの紹介 ・ 平成 29 年度ごみゼロ推進大運動実施状況報告
H30. 3. 9	県土美化推 進県民会議 幹事会	サンシッ プとやま 501 号室	20 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度県土美化推進運動の実施状況 ・ 平成 30 年度県土美化推進運動実施要領(案) ・ 平成 30 年度県土美化推進功労会長表彰受賞者の選考 ・ 平成 30 年度県土美化推進県民会議総会の開催(案)

2 基本財産等の状況

(1) 基本財産

(単位；千円)

区 分	28年度末 受領額	29年度増減額	29年度末 受領額
県	200,000	0	200,000
市町村	100,000	0	100,000
民間	284,900	0	284,900
計	584,900	0	584,900

(2) 環境保全活動推進基金

(単位；千円)

区 分	28年度末 受領額	29年度増減額	29年度末 受領額
民間	46,530	0	46,530

(3) 賛助会員

区 分	会 員 数	賛助会費額	備 考
個人	294名	408千円	2,000円／人
法人・団体	347団体	6,800千円	10,000円／口
計	個人・団体	7,208千円	